

2017年11月

会 員 各 位

日 本 音 楽 療 法 学 会  
研 修 ・ 講 習 委 員 会  
委 員 長 高 山 仁

## 2017年度 日本音楽療法学会研修・講習会のご案内

拝啓

会員各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、本年度の日本音楽療法学会主催の研修・講習会の概要についてご案内いたします。

「人と音楽を探求する—音楽療法における臨床的な視点—」をテーマに掲げる2年目の今回、1日目(土)は「人と人を繋ぐ音・音楽」に焦点をあて、リトミックやうた遊び(出版多数)にも造詣の深い猪野純氏に「ココロとカラダ」「遊び・音楽」などについて講義・演習をしていただきます。また近藤真由氏には、「認知症予防」の話題を中心に、臨床的な視点で高齢者の音楽療法の実践・研究についてお願い致しました。

2日目は会場をホールに移し、午前中は大寺雅子氏に質的研究を含めEBP(根拠に基づく実践)についてご講義をいただき、質疑応答・討議の時間にて、さらにその内容を皆様とともに深めたいと思います。

午後は「人を探求する」というテーマで2つの講演を企画しました。講演1は、日本赤十字看護大学で長年教鞭をとられた武井麻子氏に、「音楽療法における集団の視点～回復を促すためのヒント～」というタイトルで「集団(グループ)がもつダイナミクス」をキーワードにお話しいただきます。また講演2では、今春、NHKカルチャーラジオ「科学と人間」で『まど・みちおの詩で生命誌をよむ』が放送され、大きな反響を呼んだ中村桂子氏に、生命科学者の立場から、『生命誌』という新しい分野をご紹介いただき、生きものとしての「ヒトから人間」、人間の「生」について示唆をいただきたいと思います。両氏のご講演、大いに期待したいと思います。

私たちは、臨床・研究に携わる中で音楽療法の素晴らしさや必要性を確信しているからこそ、その視野を拡げさらなるチャレンジを課して成長したいと考えています。多くの会員の方々の参加を心よりお待ちしております。

敬具

### 《申し込み、受講について》

- 以下の案内および裏面をご参照の上、指定されている申込期間内に、専用の払込取扱票に必要事項を記入して、受講料を郵便局よりお振り込みください(会費払込取扱票を使用しないでください)。後日、受付用証明書となる葉書をお送りいたします。定員に達して参加できない場合も連絡いたします。  
※払込取扱票への会員番号は必ず記入してください。1月4日以前は受け付けいたしません。
- 先着順で受け付け、募集定員になり次第、または、申込締切日をもって締め切ります。
- 1日参加でお申し込みの場合は、10日(土)、11日(日)のいずれかをお選びいただき、払込取扱票通信欄の□に✓を必ずご記入ください。
- 1日目(土曜日)を受講される方は、払込取扱票の「土曜 希望会場」の欄で受講希望会場を必ず選択し、□に✓を入れてください。なお、お申込の時点で希望会場が満席だった場合、もう一方の会場で受講するか、1日目(土曜日)は受講しないか、どちらかに必ず✓を入れてください。この払込取扱票への記入によって1日目の受講を取り止めにされた場合、1日目の受講料は全額ご返金いたします。  
※両日参加を申し込まれ、1日目について満席だったにより受講取り止めとなった場合でも、2日目(日曜日)の参加は有効です。
- 受講料振込後の上記以外のキャンセルは、キャンセル料(2,000円)を引いた金額をお返しいたします。また、指定されている“キャンセル期限”以降は、一切返金できませんのでご注意ください。
- 学会認定資格申請を目指す方は、受講後にレポート提出をすることで、レポートポイントがプラスされます。資格更新の方にはこのルールは該当しません。なお、受講証は後日郵送されます。

## 2017年度 日本音楽療法学会 研修・講習会

1. 講習対象者：正会員、学生会員
2. 日 時：2018年2月10日(土) 13:00～17:00      2月11日(日・祝) 9:15～16:00
3. 会 場：東邦音楽大学川越キャンパス (〒350-0015 埼玉県川越市今泉84)  
JR 埼京線・川越線「南古谷」駅下車、徒歩10分  
1日目：16号館 講義室      2日目：14号館 グランツザールホール
4. 講 師：猪野 純、近藤真由、大寺雅子、武井麻子、中村桂子（敬称省略）
5. プログラム

2018年2月10日(土) 講義室 定員 各会場150名(予定) ※A・B会場共、第1・2講通しの受講となります。

受付12:30～	A会場 (児童領域)	B会場 (成人・高齢者領域)
13:00～13:15	挨拶・ガイダンス	挨拶・ガイダンス
13:15～14:45	講義・演習 第1講 響き合うココロとカラダのための即興・伴奏法 ～音楽とうごきの理論(リトミック)を背景に～ 猪野 純 ミュージックラボ FUN 代表	講義・演習 第1講 認知症予防を目的とした音楽療法 ：クリニカルな視点で考える 近藤真由 東海大学教養学部芸術学科 准教授
14:45～15:05	休憩	休憩
15:05～16:25	講義・演習 第2講	講義・演習 第2講
16:25～16:55	質疑応答・討議	質疑応答・討議
17:00終了		

2018年2月11日(日・祝) グランツザールホール 定員600名

受付08:45～	
09:15～09:30	挨拶・連絡事項
09:30～11:00	講義 音楽療法と研究：エビデンスに基づいた音楽療法実践(EBP)について考える 大寺雅子 四国大学短期大学部幼児教育保育科 准教授
11:00～11:30	質疑応答・討議
11:30～12:30	昼食休憩
12:30～14:00	講演1 音楽療法における集団の視点～回復を促すためのヒント～ 武井麻子 Office-Asako 代表 日本赤十字看護大学 名誉教授
14:00～14:20	休憩
14:20～15:50	講演2 「生きている」を見つめ、「生きる」を考える 中村桂子 JT生命誌研究館 館長 生命誌研究者
15:50～16:00	閉会 連絡事項

\*都合により一部講師、内容の変更が生じることがあります。ご了承ください。

\*今回の会場は前年度に引き続き、充実した音楽活動が期待できる東邦音楽大学(川越キャンパス)となります。

東京駅から大宮経由で約60分(乗り換え時間を含めず)かかりますので、余裕をもってご参集ください。

\*土・日、学内食堂の営業がありません。土曜日は昼食を済ませてからご来場ください。日曜日は昼食を持参されることをお勧めします。日曜日の昼食時は16号館の一部講義室が使用できます。尚、ゴミは各自でお持ち帰りいただきますようお願い致します。ホール内での飲食は禁止されておりますので、予めご承知おきください。

### 6. 受講料について

下記のように参加日によって受講料が異なります。お間違えのないようにお納めください。

① 10日(土)のみ参加の場合：8,000円      ② 11日(日・祝)のみ参加の場合：10,000円

③ 両日参加の場合：15,000円

### 7. 定員について(先着順) 1日目：300名      2日目：600名

### 8. 申込み/受講方法：表面を参照

### 9. 申込み受付期間：2018年1月5日(金)～1月30日(火)(受講料振込み締切)

★必ず、受付期間内にお申し込み下さい。

### 10. キャンセル期限：2018年1月31日(水)(2月1日以降のキャンセルは返金できません)